

～～第8811回～～

満観峰（体力確認）

～R1. 12. 8～

身近な山、満観峰で体力確認をする。コース設定は夏山の一日程の体力とした。エスケープルートの高自由度が高い「匠宿」から満観峰に至り、「船川」に下る縦走、周回コース選定。コースの概要を紹介したい。静岡市、匠宿から丸子城址の北曲輪に登りここから北尾根にとりつき北に350mの高度を上げると標高405m駿河峰だ。ここから西に向きを変え標高を100mほど下る、途中標高356mの大鉦山、尾根のアップ、ダウンをくりかえし2km程尾根を歩く、標高481mへ飯間山へと300mの高度をあげて今日のコースの最高峰となる。この途中で送電線の鉄塔の下から富士山が望める、振り返ってみたい。頂上の飯間山から林間を1kmほどだらだらと下り412mの三角点ロンショウだ。ここから急な下りで、標高差180mほど下り、鞍部に達する。ここから宇津ノ谷峠まで延長距離2kmほど50m未満の小さなアップ、ダウンを繰り返して峠の前でドーンと下り標高182m宇津ノ谷峠に達する。ここから、道の駅に近いが、ここから再び、標高470mの満観峰の登りに向かう。宇津ノ谷峠が空堀のような峠で急な坂道を登り返して、葛の細道との交差点へと続く。交差点の在原業平碑まではふみ跡が薄く尾根を慎重に辿る。出発から葛の細道の交差までの行動時間6時間となった。交差点から、さらに、二つのアップダウンをして標高444mのピーク、標高差250mを登る。ここまで来るとようやく満観峰の頂上が1.5kmまで近づき、途中398mの鞍部に下り最後の70mの高度をあげて満観峰頂上。東に富士山、南に駿河湾と素晴らしい景色だ。達成感を十分である。いよいよ今日の仕上げに向かう。頂上西側から逆川、船川に向かって下る。20分程で逆川の分岐、この分岐を左に見送り船川へと下る。登山道が良く整備されて心配なく船川の農道終点に降りる。ここからは船川の集落を抜けて駐車場まで歩けば周回の終点である。今日のコースを「山のグレーディング」の中の数値、「ルート定数」を、基に今回のコースを評価してみたい。

ルート定数=31.6

実歩行時間=6:40

延長距離=14.8km

累積登り=1.44km

累積下り=1.45km

「静岡県山のグレーディング」よりルート定数の類似山岳名をいくつか揚げてみると「朝日岳(寸又峽)=34.0・八紘嶺・大谷嶺(梅ヶ島)=30.7・十枚山(関の沢)=30.3」近隣県より提示されている山のグレーディングを参照すると今回の行事の内容がより身近に感じられるのではないだろうか。一度山梨県、長野県の「山のグレーディング」一覧表をホームページで確認しては、如何でしょう。

参加者：13名（静岡西12、静岡東1）

天気：晴れ

地図：静岡西部

コースタイム：匠宿 755…丸子城址 815…駿河峰 900…大鈿山 945…飯間山 1040…ロン
ショウ 1110-30…宇津ノ谷峠 1300…在原業平碑 1340…444mピーク 1445…満観峰 1510
…船川 1540=安倍川駅前 1600

記録：静岡西支部 福永



飯間山の登りで送電線下からの富士山



満観峰頂上